

あみたばーれ

沖縄県 伊是名中学校 三年 名嘉 音波

「あみたばーれ」この言葉は昔、沖縄の人が雨ごいをする時に唱えていた言葉です。昔は干ばつが続くと天に祈ることしかできなかったそうです。そのくらい水を得るのは大変なことでした。

伊是名島に来るまで、私にとって水は当たり前にある存在でした。しかし、ある出来事がきっかけで私の水に対する考えは変わりました。

今年の四月に、私の住んでいる伊是名島で断水があったのです。昨年からの水道管が壊れたことによる水不足で、節水の呼びかけなどはありませんでした。しかし、断水になるとは思ってもみませんでした。幸い私の家には井戸水があつて、水には困りませんでした。学校では水が使えなくなつたため、給食が作れなくなりました。また、水が使えなくなると、部活中に水を補給することもできない、トイレが使えない。などさまざまな問題がありました。普段、当たり前のように使っている水がなくなると、こんなにもできなくなることが多いのだと、この時に痛感しました。

私は昨年の春まで熊本に住んでいました。熊本県は「水の国」と呼ばれていて、豊かな地下水資源に恵まれています。また、私の住んでいた熊本では、全国で唯一、水道水の100%が地下水で賄われていて、その品質は高く評価されています。そのため私は、小学生の頃から「熊本の水はとてきれいですごいんだ」と教えられてきました。また、熊本では、水についての授業があり、熊本の水がきれいな理由やどうやって地下水を水道水として供給しているのかなどを学びました。そのため熊本の水に恵まれていることを知っていました。そのことに私は誇りを持っていましたし、ありがたいことだと思っていました。それにもかかわらず、水に恵まれているからと、水を無駄遣いしていました。その時の私は、水に苦労することはないと思っていました。

私が熊本から伊是名島に転校してきた時、熊本とは水の味が違うと感じました。とは言っても、熊本に住んでいた時もあまり水道から水を飲むことはありませんでした。おいしい水が水道から飲めるのに、部活で水が足りなくなった時くらいにしか飲んだことがありませんでした。でも、水は当たり前においしくて、味なんて気にしたことがありませんでした。しかし、伊是名島で初めて水を飲んだ時、あまりおいしくありませんでした。飲めないわけでもないし、喉も乾くので普通に飲みますが、おいしい水が水道から飲めたことのありがたさを改めて感じました。断水を経験したことにより、私にとって水は当たり前のある存在ではなくなりました。

また、伊是名島でも水質が改善されています。私は今まで、学校の長期休みに伊是名島に来たことがあります。その時、父に水道から水は飲まないと言われたことが、とても印象に残っています。私の父の幼い頃は、水道水を飲料水として使用することは少なかったらしく、水道水を飲むという習慣があまりなかったそうです。私は小さい頃それを聞いて伊是名島の水道水は飲めないのだと思っていました。実際は、水道は昔から通っており、飲む水ではあったが、水を購入する人の方が多いたそうです。しかし、最近浄水場が新しい設備に変わったことにより、水の質が良くなり、飲料水としても使うようになったそうです。

これらの経験から私は、水道から安全な水が飲めること、使えることのありがたみを感じました。水がたくさんあるからたくさん使う、ないから節水するのではなく、今ある水を守る事が大切だと思いました。なので、これから私は、お風呂に入る時間を短くし、歯磨きをする時に水を流したままにしないなど節水を心がけていきたいです。